

事務事業No.	204201	部長級	副部長級	課長級	補佐級	係長級	作成者	供覧	担当部・課
版数	第 1 版								総務部 課税課
設定日	平成29年5月2日								係(施設)名
改訂日									土地係

事務事業名: CS-MBO名	固定資産税評価課税事務(土地)	住宅用地特例措置の取組み	困難度	C	CS-MBO責任者
					海老沼 浩行

品質目標	土地(住宅用地)に対する賦課を適正に執行する。
------	-------------------------

選定理由	固定資産税・都市計画税の納税義務者に対する公平な課税を実施する上で重要であるため。
------	---

市民等からの要望事項	誤りなく課税してほしい
------------	-------------

目標達成に向けての改善すべき課題	<ul style="list-style-type: none"> 住宅用地特例措置の適用については煩雑であり、法令等を準拠の上、職員全員が統一感をもって設定する必要がある。 人事異動により体制が変わっても、遜色なく設定できるよう演習等を行いスキルアップを目指す。 課税誤りを防止するため、常時2名体制による2重チェックを行っていく必要がある。
------------------	--

No.	指標区分			指標名(上段)		単位	指標実績・計画		
	管理・目標指標種別	成果・活動指標種別	指標性質	計算式・説明(下段)			平成27年度実績値	平成28年度実績値	平成29年度計画値
	①	管理指標	成果指標	累計	住宅用地特例措置の設定確定割合 住宅用地特例の設定確定数 ÷ 家屋異動連絡票件数 × 100		%	—	100
②	目標指標	活動指標	累計	住宅用地特例措置の設定割合 住宅用地特例の設定数 ÷ 家屋異動連絡票件数 × 100		%	—	100	100
③	目標指標	活動指標	累計	住宅用地特例措置の設定チェック割合 住宅用地特例の設定チェック数 ÷ 家屋異動連絡票件数 × 100		%	—	100	100

四半期ごとの目標設定と目標を達成するために行う計画												
No.	第2四半期(9月末)				第3四半期(12月末)				第4四半期(3月末)			
	①	四半期目標	80	前年同期	100	四半期目標	90	前年同期	100	四半期目標	100	前年同期
②	四半期目標	80	前年同期	100	四半期目標	90	前年同期	92	四半期目標	100	前年同期	100
③	四半期目標	80	前年同期	100	四半期目標	90	前年同期	100	四半期目標	100	前年同期	100
	四半期目標		前年同期		四半期目標		前年同期		四半期目標		前年同期	
	四半期目標		前年同期		四半期目標		前年同期		四半期目標		前年同期	

測定方法												
実施計画	時期	内 容			時期	内 容			時期	内 容		
	随時	毎朝のミーティングにより、情報の共有を行う			随時	毎朝のミーティングにより、情報の共有を行う			随時	毎朝のミーティングにより、情報の共有を行う		
	随時	家屋異動連絡票の受理			随時	家屋異動連絡票の受理			随時	家屋異動連絡票の受理		
	随時	土地机上・現地等調査と課税説明			随時	土地机上・現地等調査と課税説明			随時	土地机上・現地等調査と課税説明		
	随時	土地評価・特例等計算			随時	土地評価・特例等計算			随時	土地評価・特例等計算		
	随時	土地課税マスタ登録			随時	土地課税マスタ登録			随時	土地課税マスタ登録		
	随時	登録内容チェック			随時	登録内容チェック			随時	登録内容チェック		
	5月末まで	住宅用地特例措置の設定に関する演習			12月末	住宅用地特例措置の初期設定数の把握			3月末	住宅用地特例措置の初期設定数の把握		
	9月末	住宅用地特例措置の初期設定数の把握			12月末	住宅用地特例措置の初期設定状況のチェック数の把握			3月末	住宅用地特例措置の初期設定状況のチェック数の把握		
9月末	住宅用地特例措置の初期設定状況のチェック数の把握							3月末	住宅用地特例措置の設定確定数及びチェック状況の把握			